

令和6年度 南相木小学校 グランドデザイン

～南相木村教育大綱より～

- ・基礎的な学力、たくましい心と体を身につけ、将来の夢に向けて力強く歩んでいける子どもたちを育む
- ・変化の激しいこれからの社会を生き抜くために必要となる学力を身につけると共に、思いやりの心たくましい体を育むため、教職員と地域全体が一丸となって学校教育の一層の充実を目指す

～保護者・地域の願い～

- ・基礎的な知識技能を身につけ、多様な考え方判断力表現力を伸ばしてほしい
- ・少人数であるよさをいかし、地域に根ざした教育
- ・自ら考え、自ら動く子ども
- ・体力づくりに励み心身共にたくましい子ども

学校教育目標

かしこく
「自ら考え、自ら学ぶ子ども」

やさしく
「思いやりのある子ども」

たくましく
「粘り強く取り組む子ども」



～校長の願い～

児童・職員・地域の良さを生かした特色ある学校づくり

- ・ひと・もの・ことに自らつながり、願いや疑問に対し主体的に模索、探究する子ども
- ・物事を柔軟に受け入れ、変容を恐れず成長を重ね、自らを切り拓く力を身につける子ども
- ・自信を持ち、よさを認め合い、共に育つ子ども

重点目標「自分で考え動く子ども」…「子どもが主語の学校づくり」～授業で、学級で、児童会活動で、行事で～
合言葉「つろう 自分の力で みんなの力で」

自ら考え、伝え合い、**行動する**、
学ぶ楽しさを味わう

自他共に認め合い
気持ちのよい生活をつくる

自らの目標に向かって
心と体を鍛える

▶クラスの中核的な活動、体験的な学習の充実

- ・個別最適な学び、授業のユニバーサルデザイン化
- ・合同授業、一部教科担任専科制による授業の充実
- ・子どもの願いにそった問いから始まり、多様な見方考え方と出会い、自分の考えを深め広げる『学び合い』の授業
- ・つける力を明確にし、ねらい、めりはり、見とどけの3観点を大事にした授業…基礎基本の定着
- ・ICT機器の有効な活用、プログラミング教育の推進
- ・主体的な家庭学習の推進(家庭学習がんばり週間)
- ・読書活動の推奨

▶思いやりのある人間関係づくり

- ・友と共に相手を慮り、活動する授業の充実
- ・異年齢集団による活動
 - 全校遊び なかよし給食
 - ペア清掃
- ・気持ちのよいあいさつと返事
 - 自分から 相手を見て
- ・丁寧な言葉かけ
 - 相手を大切に呼び方「さん」「くん」呼び
- ・児童に寄り添った児童理解と生徒指導。相談 Week 設定(3回)
- ・Q-U分析を基にした学級づくり
- ・児童・保護者が相談しやすい関係づくり
- ・「こころの相談室」としての保健室経営

▶思いをかけ、身体を使う体験学習の充実 ▶継続的な運動の取組による、体力の向上

- ・生活科、総合的な学習の時間における身体を通した学び
- ・全校体育の取組内容の工夫 運動遊びの推奨
- ・時間いっぱいめあてをもって取り組む「発見・ひらめき」清掃
- ・心身の成長、自分や友だちの身体を大切に保健指導
- ・地域の食材を知り、バランス良く食べられるような食育
- ・目標を揚げ、挑戦し、自分を高めていく態度、自ら心身を鍛え、あきらめず、最後まで遣り抜く態度の育成

▶印：本年度の重点項目

○印：児童会活動でも推進

連携

- ・あいさつ
- ・家庭学習
- ・読書の推奨
- ・心身共に健康な生活づくり
生活リズム 食生活
運動 メディアの利用
- ・安全な登下校
- ・よさや自発的姿勢を大事にし、大いに認め、自己肯定感を高められるようにする

家庭と

小海中学校区校
北相木小学校との交流

《オーストラリアとの交流》

- ・1年生から外国語活動に取り組み英語に親しみ、オーストラリアとの交流を通して国際理解を深める
- ・サンディークリーク小学校のペア児童とオンラインによる交流や、クリスマスカード交換などを行い、親睦を深める
- ・高学年時にサンディークリーク小学校を訪問して直接交流を行う
またオーストラリアからの本校訪問を通して全校児童が交流する(R6は実施しない。R7実施予定)

村・地域ボランティア・学校運営委員会の皆様と

《ふるさと学習》

- ・南相木のひと・もの・ことにふれながら、ふるさとを深く理解し、生きる喜びを体感すると共に、ふるさとへの誇りと感謝の念を深める
- ・地域と共にある学校として、地域を題材にした学びを通して、粘り強く課題を追究する力を育む。学校での学びを地域に発信し、さらに学びを深める(地域と連携した生活科・総合的な学習の時間)
- ・地域に出て、地域に学ぶ学習(クラスの中核的な活動の充実)